

2020年度 富山国際大学 環境社会学 シラバス

授業科目名	環境社会学		
職名	非常勤講師	担当教員名	藤田 香
開講時期	2年前期		
必修・選択区分	専攻必修	単位数	2

授業の概要	気候変動や生物多様性、SDGsなどの地球環境問題やサステナビリティの問題が、社会や企業にどのような影響を及ぼしているかについて、世界・国・地域の観点から学び、学生が社会の中で、環境問題の解決や持続可能な暮らしについて理解を深め、自ら行動することを期待する講義である。 富山県出身で、日本経済新聞グループで長年記者を務めてきた講師が、サステナビリティにおける世界の動きや企業の取り組みを、具体事例を交えて紹介する。その上で、富山で学ぶ学生として、サステナブルな社会をつくるために何が出来るか、どんなアイデアがあるか、これからの社会にどうかかわっていけばよいか、自分のやりたいことをどう実現し生きていくか、などを、社会を構成するステークホルダーの一員として議論してもらう。 (Zoomによる遠隔授業)
キーワード	地球温暖化 生物多様性 地球環境 SDGs 持続可能
到達目標	①気候変動問題、生物多様性問題など、地球規模で生じている環境問題について説明する事ができる(30%) ②森林資源問題、リサイクル、海洋プラスチック問題など、身近な社会環境問題について説明することができる(30%) ③環境・経済・社会の連関の中での持続可能な社会形成について自らの行動レベルで考えることができる(40%)

現代社会学部

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力(専門性の向上)
カリキュラムポリシー	⑧環境デザインに関する専門性の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
	○	◎	/	/

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学習指導・自主活動
◎	○		○		

授業計画

回数	授業内容詳細	標準時間
第1回 9月7日(月)	オリエンテーションと多様な地球環境問題	
第2回 9月7日(月)	地球温暖化問題	
第3回 9月7日(月)	生物多様性の問題	
第4回 9月7日(月)	暮らしや企業における生物多様性保全	
第5回 9月7日(月)	グループワーク	
第6回 9月8日(火)	身近にある森林と魚資源の問題	
第7回 9月8日(火)	渇水や洪水が増える水問題	
第8回 9月8日(火)	リサイクルと海洋プラスチック問題	
第9回 9月8日(火)	サプライチェーンで重要な環境・人権問題	
第10回 9月8日(火)	グループワーク	
第11回 9月9日(水)	東京五輪で重要視されるサステナビリティ	
第12回 9月9日(水)	SDGsと企業の取り組み	
第13回 9月9日(水)	SDGsと地方創生	
第14回 9月9日(水)	SDGsと富山の取り組み	
第15回 9月9日(水)	グループワーク	

評価方法	課題レポートにて評価する。基準以上の出席回数がない場合は試験を受けることができない。
------	--

使用資料<テキスト>	(特になし)	使用資料<参考図書>	パワーポイント資料を提示する
------------	--------	------------	----------------

授業外学修等	テレビや新聞などで報道される環境問題に興味をもって耳を傾けること
授業外質問方法	授業終了後、または電子メールなどで質問を受け付ける(アドレスは授業中に紹介する)
オフィス・アワー	同上